

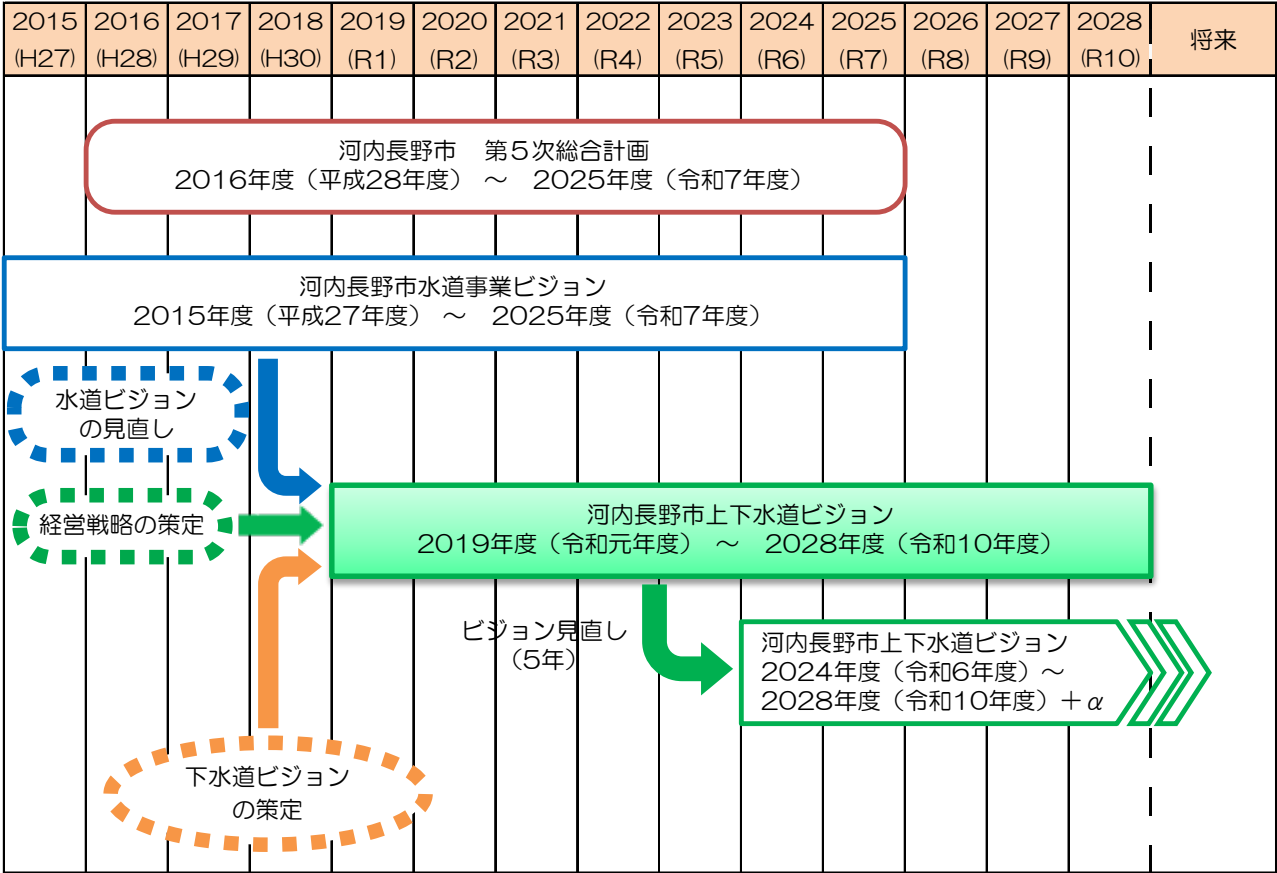
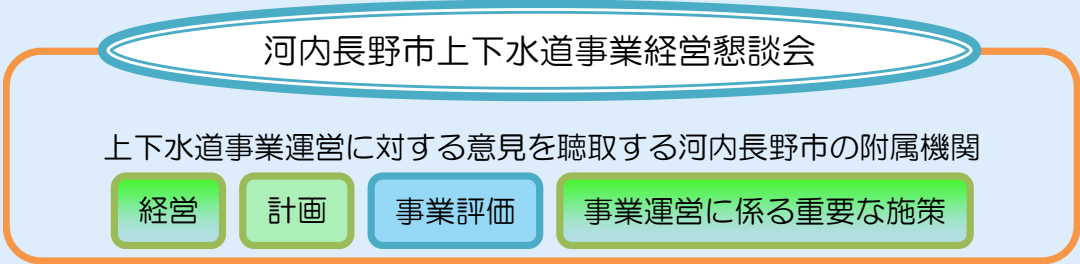
河内長野市上下水道ビジョン・経営戦略の中間見直しについて

(1) 河内長野市上下水道ビジョン・経営戦略策定の要旨

- 上下水道事業では、近年の人口減少、節水意識の定着や節水型機器の普及等社会情勢が変化している中で、今後の経営状況を勘案しながら、これまでに整備、増大した水道施設及び下水道施設の老朽化や、近年頻発している大規模災害等に対して効率的に対応していくことが課題となっています。
- このような状況の中、本市では、将来にわたって安全で強靱な水道システムを持続していくために、平成 27 年 3 月に「河内長野市水道事業ビジョン」を策定していますが、総務省から求められている「経営戦略」の要素を組み込む形で、「河内長野市水道事業ビジョン」の見直しを行うとともに、新たに作成する下水道事業のビジョンと一本化した「河内長野市上下水道ビジョン」を策定しました。
- 「河内長野市上下水道ビジョン」は、今日まで市民の生活や経済活動を支えてきた上下水道の恩恵をこれからも享受できるように、将来を見据え、上下水道の将来像を設定し、概ね 10 年間〔2019 年度(令和元年度)から 2028 年度(令和10年度)まで〕における目指すべき方向性や実現方策を提示するものです。

(2) 河内長野市上下水道ビジョン・経営戦略のフォローアップ

- 毎年度、将来像を着実に実現するため、その指標等を示し、計画の進捗管理を行います。
- また、本市を取り巻く社会環境の変化に対応していくため、中間年度（5 年毎）において見直しを行います。
- 具体的には、計画の策定（Plan）⇒ 事業の推進（Do）⇒ 達成状況の確認（Check）⇒ 改善策の検討（Action）を繰り返す P D C A サイクルに基づき、計画の進捗管理を行い、計画を適宜見直し、より良い施策の推進に努めます。
- さらに、本市の附属機関である「河内長野市上下水道事業経営懇談会」を毎年度開催し、達成状況の確認（Check）を継続的に実施します。



(3) 中間見直しの要点

- 毎年度実施している計画の進捗管理に基づいて、ビジョンに示した取り組みの進捗状況や目標値の達成状況を整理します。
- 近年の実績値を加味して、水需要予測や財政計画の将来見通しを再検討します。
- 必要に応じて、施策や目標値の見直しを検討します。
- 本中間見直しでは、目標年度の見直し（延長）を行わず、また全面的な改定は実施しません。